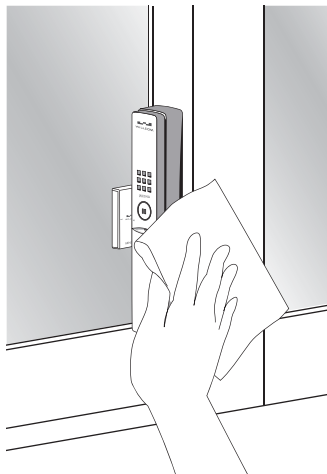


お手入れ方法

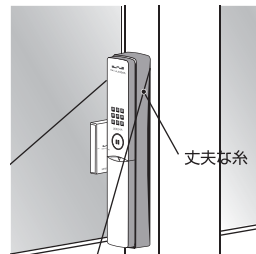


柔らかい布に水を含ませ、固くしぼってふいてください。

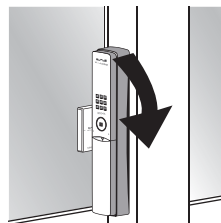
本体を取り外すとき

取り付け位置を変更するときや修理が必要になった場合は、下記の方法で取り外すときれいに取り外せます。

1. 丈夫な糸などを本体とサッシの隙間を通して、上下2枚の両面テープのうち、本体上部に張り付いている方を切り取ってください。
※糸で手などを切らないようご注意ください。



2. 両面テープを切り取った後、本体上部を下図の矢印の方向に引っ張って本体下部の両面テープをねじるように取り外してください。
※手前に引っ張ると本体が破損する恐れがあります。



新機能

新たにガイダンスやブザーを鳴らさない「無音モード」が追加になりました。

「無音モード」を使えば、通常の防犯目的の使い方ではなく、離れた所で一人暮らしをされているお年寄りの行動を見守るなどの用途にもお使いいただけます。

（使用例）

対象の方の行動パターンに合わせて、玄関やトイレのドアなどに取り付けておくことで、いつも通りに行動（外出やトイレの回数など）されているかどうかを通報 Eメールの頻度や時間帯から推測することができます。

動作モード

全くガイダンスやブザーが鳴らない「完全無音モード」と、最小限のガイダンスのみ鳴る「無音モード」の2つのモードがあります。

以下のガイダンスは「無音モード」「完全無音モード」どちらの場合も鳴りません。

- 1) 監視動作中に窓が開けられたのブザーと「通報しました」のガイダンス
- 2) 一時停止中に開けた窓を閉めたり、再度一時停止ボタンを押したときのガイダンス

次のガイダンスは「完全無音モード」の場合は鳴りません。

- 1) 電源を入れた直後の本機の電話番号読み上げと「センサーがセットされました」のガイダンス
- 2) 一時停止ボタンを押したときの「センサーを一時解除します」のガイダンス
- 3) 電池切れ警告機能
- 4) 電波状態読み上げ機能
- 5) 電池残量読み上げ機能

※ガイダンスやブザーが鳴らない場合でも、通報 Eメールや電池切れ警告の Eメールは送信されます。

「無音モード」の設定方法

「無音モード」に設定するには以下の手順で操作してください。

1. 電源スイッチを約 2 秒押下後離してください。（「電源を切ります」とガイダンスが流れます）
2. 電源スイッチを 10 秒以上長押ししてください。
3. 「設定モードです。ウェブ認証パスワードのリセットは一時停止スイッチを 1 回、ソフトウェアの更新は一時停止スイッチを 2 回、監視状態の警告音、ガイダンスの設定変更は一時停止スイッチを 3 回、起動時を含めた警告音、ガイダンスの設定変更は一時停止スイッチを 4 回押し電源スイッチを押してください」とガイダンスが流れます。

「無音モード」の設定を変更する場合は一時停止スイッチを 3 回、「完全無音モード」の設定を変更する場合は一時停止スイッチを 4 回押した後に電源スイッチを押してください。
全てのガイダンスが鳴る「通常モード」のときにこの操作を行うと、「無音モード」または「完全無音モード」に設定されます。
逆に、「無音モード」または「完全無音モード」のときにこの操作を行うと、「通常モード」に設定されます。

また、「無音モード」と「完全無音モード」はお互いに上書きされるので、「無音モード」のときに「完全無音モード」設定の操作を行うと「完全無音モード」になり、「完全無音モード」のときに「無音モード」設定の操作を行うと「無音モード」になります。